

トビの「角さん」 背中スベスベの訳は…



飼育員 日誌

須坂市動物園



私たちの最も身近なところに暮らしていて、「ピーヒョロロ」と鳴く猛禽類はー。皆さんもご存じだと思います。地域によっては、「トビ」と呼ばれています。

当園では、保護されたトビが2羽で暮らしています。角さんと八兵はちべえです。どちらも翼を傷めているので飛ぶことができず、野生に戻せません。それなので、飼育しているわけです。

角さんは、人なつっこく、飼育員と外に出ては、「ふれあい散歩」に出かけます。見た目との違いに驚かされている方がたくさんいて、恐る恐る背中をなでたときには、「スベスベだ」「ツルツルしてる」といった感想を耳にします。

「防水の効いたレインコートと同じで、土砂降りの雨でもみんなはじいてしまっただよ」

「へー、すごいんだね」
そんな会話をしながら土・日、祝日はイベントを行っています。皆さんもぜひ一度、背中をなでてみてください。

※冬季は鳥インフルエンザの感染防止のため中止。